

募 集 要 項

I. 公募するポスト名

- ・農業生物先端ゲノム研究センター 家畜ゲノム研究ユニット

家畜の経済形質に関連するゲノム領域および関連遺伝子を特定し、育種および飼養管理技術を高度化するため、

- ①家畜のゲノム育種の高精度化のための数理統計手法とバイオインフォマティクスの開発
- ②商用家畜集団に適応したゲノムワイド相関解析等による肉質や生産性などの経済形質関連ゲノム領域の単離
- ③生産現場と連携したブタなどの家畜のゲノム選抜育種法の実用化研究を行う。

II. 勤務形態

常勤（任期なし（なお、当研究所の定年は、現在60歳である））

III. 勤務地住所

茨城県つくば市

IV. 応募資格

- ①育種価の推定手法（BLUP法等）などの家畜育種学および統計遺伝学、並びに家畜生産や畜産物に関わる幅広い知識と十分な研究実績を有する者
- ②ゲノムワイド相関解析およびゲノム選抜などの生物統計学に関する高い研究能力を有し、必要なプログラムの独自開発を積極的に実施できる者
- ③国内外の大学、独法、公立研究機関、民間などの研究機関の研究者等と積極的に交流できる円満かつ積極性に富む者
- ④博士号取得者で、大学等の研究員、法人や自治体の研究職員、ポスドク等で十分な経験と実績を有する者

V. 給与等待遇

農業生物資源研究所の規程に基づき決定

給与規程はhttp://www.nias.affrc.go.jp/kouhyou/doc/shokuin_kyuyo_kitei.pdf 参照

※詳細はお問い合わせ下さい。

VI. 募集期間

平成27年7月1日（水）～平成27年9月30日（水）

※Ⅷの応募書類は平成27年9月30日（水）までに必着のこと。

VII. 採用予定年月日

平成28年1月1日以降できるだけ早い時期

VIII. 応募書類及び送付先

1. 履歴書（A4版で、写真を添付すること）

※農業生物資源研究所では次世代育成支援を推進しています。育児による研究中断期間のある方は、性別に関わらず履歴書にご記入下さい。

2. 研究業績等目録

書式例はhttp://www.nias.affrc.go.jp/koubo/gyouseki_houkoku.docに掲載

- 1) 様式：A4版、縦置き、横書き

- 2) 記入内容：

- ・現在までの研究活動の概要（書式例Ⅰのとおり、一連の研究に即したテーマごとに記載）
- ・研究業績一覧（書式例Ⅱのとおり、原著論文等1から11の項目について、それぞれに最新のものから順に記載）

- ・学位：〇〇大学△△博士(第 号)、題目、年、ページ
- 3. 応募資格に関する経験（A 4用紙 1 枚程度）
- 4. 応募する研究ユニット等名と仕事に対する抱負（A 4用紙 1 枚程度）
- 5. 学位記の写し（又は学位取得証明書）
- 6. 照会先リスト（2 名）
- 7. 応募者の電子メールアドレス
- 8. 書類提出先

〒 305-8602

茨城県つくば市観音台 2－1－2

国立研究開発法人農業生物資源研究所

研究職員選考審査委員会事務局

※封筒に、「**パーマネント研究員（家畜ゲノム研究ユニット）応募書類**」と朱書きのこと。

※応募書類は簡易書留郵便でお送り下さい。

※電子メールによる送付や書類に不備のあるものについては受付できません。

※応募の秘密は厳守します。なお、採用の可否にかかわらず、応募書類は返却しません。

IX. 選考内容：研究業績、業務遂行に対する意欲・能力等を総合的に判断

1. 書類審査 平成 27 年 10 月下旬
2. 面接試験 平成 27 年 11 月上旬（該当者には改めて日程をご連絡します）

X. 問い合わせ先

〒 305-8602

茨城県つくば市観音台 2－1－2

国立研究開発法人農業生物資源研究所

研究職員選考審査委員会事務局

電話番号：029-838-7403

電子メール：koubo@nias.affrc.go.jp

※研究センター、研究領域、ユニットとの直接連絡は厳にお断りします。

[参考：よくあるご質問](#)

XI. 採用に伴う留意事項

パーマネント職員としての採用は、公募ポストにもよりますが、将来的には研究所の業務運営上必要がある場合、以下のことがありますので、ご留意下さい。

1. 企画立案業務等、生物研内で配置換する場合があります。
2. 政府機関など生物研外へ一定期間出向していただく場合があります。

農業生物資源研究所の概要については、生物研ホームページ（<http://www.nias.affrc.go.jp/>）をご覧ください。